

令和5年度森林環境教育推進事業
枕崎市立 枕崎小学校

1 学習のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林の意義について理解を深める。

2 学習の位置づけ

社会科、総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習	②木工教室	③薪工場見学・植樹体験
-------	-------	-------------

4 日時・場所・対象者

	日 時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和5年9月14日（木） 10:45～11:30	多目的室	4年生	5 7	2	5 9
②	令和5年10月16日（月） 8:50～10:35 10:45～12:20	多目的室	4年生	5 7	2	5 9
③	令和5年11月20日（月） 8:45～12:25	校外	4年生	5 7	2	5 9
合 計 (延べ人数)				171	6	177

5 学習の進め方（スケジュール）

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者（人）
①	森林技術総合センター、蒲生八幡神社（蒲生の大クス）を訪問し、森林の持つ生物多様性など身近なテーマに関する森林環境について学習する。		振興局 1
②	県産木材を利用した、「本立て」づくりによる木とのふれあいを通じて、木工工作の楽しさと木のぬくもりについて学習する	のこぎり、金槌の取扱について注意喚起	振興局 4
③	伐採現場の見学及び苗木の植栽体験を通じて、林業の作業内容や木材の循環利用等について学習する。	鍬の取扱について注意喚起	振興局 2 林業事業体 3

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	パソコン、資料	スクリーン、プロジェクター
②	材料（スギ材）、のこぎり、さしがね、金槌、紙やすり、皿（釘入れ）、鉛筆、コードリール、設計図面、ブルーシート	作業台（椅子など）
③	貸切バス、山鍬、軍手、ヘルメット、救急箱、拡声器、資料	雨具（傘、雨合羽、雨靴）、マスク

7 ふり返り（担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋）

- ・地域の特産物である鰯節が森林恩恵を受けていることを伝えることができた。
- ・準備や関係先との調整をすべてしてもらったので助かった。
- ・普段できない学習を工夫して行い、児童にとって大変貴重な体験となった。

7 森林学習、森林・林業体験活動の状況



【①森林・林業についての学習】



【①森林・林業についての学習】



【②木工教室】



【②木工教室】



【③薪工場見学】



【③薪工場見学】



【③スギ苗植栽体験】



【③スギ苗植栽体験】